



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2009年9月25日

比布町と災害対応型自動販売機による

協働事業に関する協定を締結します

防災情報・地域情報等の提供と災害時の飲料提供

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、北海道との間で、災害時における飲料水の確保と平常時の地域防災力強化のため「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を2006年12月に締結しましたが、この協定に基づき、比布町との間で「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」を下記の通り締結しますので、お知らせいたします。

この災害対応型自動販売機は、搭載する電光掲示板を通じて、パソコンからの遠隔操作により文字情報を表示することが可能で、比布町から、平常時には防災情報や地域情報を配信して地域住民の防災意識の高揚をはかるとともに、緊急時には災害情報の配信や、同様の遠隔操作により自動販売機内の飲料水の無料提供を行うなど、行政の地域住民への情報提供サービスと地域防災力強化を支援いたします。

比布町との協定書手交式及び運用開始のお知らせ

日 時：2009年9月29日（火） 午後1時30分より

場 所：比布町農村環境改善センター（比布町南町3丁目3番地1号）

出席者：比布町長 伊藤 喜代志

当社 旭川販売部長 佐々木 康陽

手交式終了後、比布町農村環境改善センター 1階の当自動販売機前にて、運用開始のお披露目（点灯式）を行います。

本協定による災害対応型自動販売機設置先

比布町農村環境改善センター（1階）	比布町南町3丁目3番1号
比布町福祉会館（1階入り口）	比布町北町1丁目2番2号
比布町農業協同組合（店舗前）	比布町西町3丁目5番14号

当社は、これまで、北海道に提案し道民運動となった「子どもの安全を見守る運動」を推進するほか、自動販売機に住所表示ステッカーを貼付しています。

また、北海道並びに各自治体とは、災害時の飲料提供や災害対応型自動販売機による災害情報や防災情報などを配信する本件取り組みを展開しています。

災害対応型自動販売機による協働事業協定締結市町村

【北海道並びに道内75市町村 234台運用】

- ・石狩管内：江別市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村
- ・後志管内：小樽市、島牧村、岩内町
- ・渡島管内：松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町
- ・空知管内：美唄市、滝川市、歌志内市、南幌町、奈井江町、上砂川町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町
- ・上川管内：士別市、富良野市、鷹栖町、上川町、和寒町、剣淵町、比布町
- ・留萌管内：留萌市、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、幌延町
- ・宗谷管内：稚内市、猿払村、豊富町
- ・網走管内：北見市、斜里町、訓子府町、佐呂間町、遠軽町、上湧別町、湧別町、興部町、雄武町
- ・胆振管内：苫小牧市、安平町
- ・日高管内：日高町、浦河町、えりも町、新ひだか町
- ・十勝管内：帯広市、音更町、広尾町
- ・釧路管内：釧路市、釧路町、鶴居村、白糠町
- ・根室管内：根室市、別海町、中標津町

そのほか、災害対応型自動販売機の電光掲示機能を活用した取り組みとして、

- ・国土交通省北海道開発局及び各自治体との協働により、道の駅などにおいて道路情報や地域情報などを配信する「おしらせ道ねっと」 【道内53市町村 58台運用】
- ・北海道警察との協働により、日頃から地域の防犯意識を高め、更なる安全・安心な地域づくりを目指し防犯広報や身近な生活犯罪情報などを配信する「防犯ほっとインフォメーション」活動

【札幌方面25警察署、函館方面2警察署、北見方面5警察署、旭川方面8警察署 186台運用】

- ・旭川市との「魅力的なまちづくりに関する基本協定」に基づき、旭川市民や同市を訪れる観光客の方々へ、旭川エリアの魅力や、行政情報・観光情報・旭山動物園情報などを配信する「デジタル通信 あさひかわ」 【旭川市内 9台運用】
- ・札幌市清田区との「清田区まちづくりパートナー協定」に基づき、清田区役所から、区政情報やお知らせなどを配信する「きよっち情報ステーション」 【札幌市清田区内 3台運用】
- ・函館市との「協働・共創のまちづくりに関する協定」に基づき、函館市役所から「函館開港150周年カウントダウン」とそれに伴うイベント情報などを函館市民や観光客の方々に提供する「はこだて情報ステーション」 【函館市内 30台運用】

当社は、「～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業種別を通して継続的に推進してまいります。

(ご参考)

「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」の概要

本協定は、北海道内に地震、風水害その他の大規模災害や武力攻撃災害が発生し、または発生のおそれがある場合などの災害時に、当社と北海道が協力して、飲料の供給、災害情報の提供及び当社施設・設備等の活用による応急対策を実施するとともに、平常時においても防災情報を配信するなど地域住民及び当社従業員の防災意識の高揚により地域防災力の強化を図ることを目的としています。

具体的な取り組みは、災害時に、道からの要請により(1)飲料の供給(2)災害対応型自動販売機機内在庫の無料提供(3)一時避難所や応急対策拠点としての当社敷地・建物の提供に協力します。また、平常時は(1)自動販売機に地域防災マップの貼付(2)市町村施設などへの災害対応型自動販売機の設置(3)当社従業員からの災害情報の提供(4)北海道防災情報システムの災害情報携帯メール配信登録などに協力して、地域防災力の強化に貢献いたします。

電光掲示板付き自動販売機の特徴

当社は、地域貢献活動の一環として、「電光掲示板付き自動販売機」の導入を進めております。この自動販売機は、電光掲示板を通じて文字情報を表示することが可能で、平常時は速報ニュースやお知らせなどを、緊急時には災害情報を表示することができます。また、災害時に遠隔操作によって無料で清涼飲料水を提供すること（フリーバンド）が可能です。

- 1．NTTドコモのFOMAを利用し、インターネット接続によるタイムリーな情報提供
ニュース配信
時報
各自治体からのお知らせ
災害情報
- 2．災害時、パソコンからの遠隔操作により機内飲料水の無料提供が可能

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 広報課

011-888-2091